

1956年、日本ではじめて発泡スチロール製品を量産

炭化コルク製品の製造から発泡スチロール製品の製造に・・・



福井謙一氏

片岡克己氏

創業当時、わたしたちは冷蔵庫用の断熱材やサンダルのソール材に使う炭化コルク製品を製造していました。炭化コルクは、ワインの栓として使われる南洋材を使ったやわらかなコルクではなく、日本の中国山地に自生するアベマキの樹皮を炭化するまで蒸し焼きにした黒褐色の硬いコルクです。このコルクの原材料は、天候の影響を大きく受けるため、お客様のご要望にお応えできないことも…そこで後に2代目会長となる片岡克己氏は「天候の影響を受けない代替素材」を見つけることに着手しました。

後にアジアではじめてノーベル化学賞を受賞される京都大学・福井謙一先生の後輩であった克己氏は、福井先生に相談。その時に紹介されたのがドイツで開発されて間もない発泡スチロールでした。

克己氏は、炭化コルクのボード成型機を改造し、ドイツから取り寄せた原料を使って、国内で初めて発泡スチロール製品を安定的に世に送り出すことに成功しました。

Alliance/Open innovation【連携のチカラ】

私たちは積極的に産学官の連携を行い、発泡スチロールの特性を活かして「低炭素で、快適健康な社会」を実現し、若い世代に積極的に投資できる社会を目指しています。

産

・はりま産学交流会会員
・大東寝具工業(株) 他

学

・兵庫県立大学
・神戸大学
・神戸学院大学
・近畿大学
・広島大学 他

官

・ひょうご科学技術協会
・ひょうご産業活性化センター
・中小企業基盤整備機構
・NIRO 他

Professor【専門家による監修】

神戸学院大学 総合リハビリテーション学部
古田 恒輔 先生



多くの福祉用具開発に携わる、体幹保持のエキスパート。Cubeadsの機能性ビーズクッションには古田先生の姿勢保持のノウハウがたくさん詰まっています。

近畿大学 文芸学部 芸術学科
安 起榮(アン キン) 先生



【Peace Flower】は、ユニクロ商品のデザインに携われた安先生の教えを受けたゼミ生が「平和の象徴のハトと、腰楽クッションCuCuのカタチ」をモチーフにデザインしたものです。

Made in Japan【日本製】

Cubeadsは日本製にこだわります。

日本人の高いものづくりの感性を伝承するためにも、日本製にこだわり続けます。

